



S.Suzuki

## THE NARUO KINEN

## 第78回 農林水産省賞典 鳴尾記念 (GⅢ)

1 着 2 着 3 着 4 着 5 着  
本 賞 43,000,000円 17,000,000円 11,000,000円 6,500,000円 4,300,000円  
付加賞 504,000円 144,000円 72,000円



レース映像は  
コチラでご覧  
いただけます。

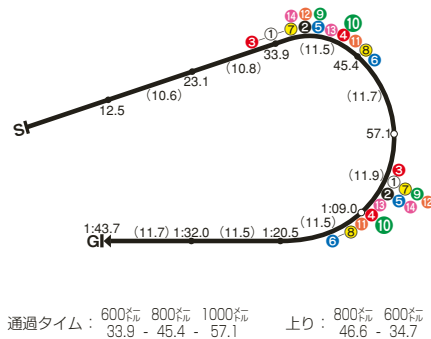
3歳以上、除未出走馬および未勝利馬

負担重量 3歳56<sup>kg</sup>・4歳以上57<sup>kg</sup>、牝馬2<sup>kg</sup>減、2024.11.30以降GⅠ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬3<sup>kg</sup>増、牝馬限定GⅠ競走またはGⅡ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬2<sup>kg</sup>増、牝馬限定GⅡ競走またはGⅢ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1<sup>kg</sup>増、2024.11.29以前のGⅠ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬2<sup>kg</sup>増、牝馬限定GⅠ競走またはGⅡ競走(牝馬限定競走を除く)1着馬1<sup>kg</sup>増(ただし2歳時の成績を除く)

2025.12.6 阪神 晴・良 芝1800m (国際) 特選

着順	馬番	馬名	性齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位 (600m)	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑩	デビットバローズ	騾6	57	岩田望来	1:43.7	4-4	33.9	514(+10)	4.3②	上村洋行(栗東)	111
2	④	センツブラッド	牡3	56	坂井瑠星	2	4-4	34.1	462(±0)	17.7⑦	齊藤崇史(栗東)	107
3	②	マテンロウレオ	牡6	57	横山典弘	ハナ	9-7	33.9	488(±0)	7.5③	昆 貢(栗東)	107
4	③	グランヴィノス	牡5	57	川田将雅	クビ	6-6	34.1	532(+8)	2.6①	友道康夫(栗東)	106
5	⑫	ニホンピロキーフ	牡5	57	田口貴太	クビ	9-10	33.9	486(+4)	36.3⑩	大橋勇樹(栗東)	
6	③	ブラックシールド	牡6	57	園分優作	½	14-14	33.8	488(-4)	134.3⑫	小栗 実(栗東)	
7	⑤	サンストックトン	牡6	57	高杉史麒	クビ	7-7	34.2	464(-4)	235.0⑬	堀内岳志(美浦)	
8	①	オニヤンコボン	騾6	57	武 豊	1¾	13-10	34.3	460(-6)	22.0⑧	小島茂之(美浦)	
9	⑧	ナムラエイハブ	牡4	57	吉田隼人	½	2-2	35.3	524(+6)	10.1⑤	長谷川浩大(栗東)	
10	⑪	オールナット	牡4	58	北村友一	クビ	11-7	34.6	538(+14)	8.1④	高野友和(栗東)	
11	⑦	ラークルフ	牡6	57	丸田恭介	½	11-10	34.5	502(+6)	263.6⑪	田中勝春(美浦)	
12	⑥	ショウナンマグマ	騾6	57	池添謙一	1½	1-1	36.1	504(-4)	58.5⑪	尾関知人(美浦)	
13	⑨	ウエストナウ	牡4	57	団野大成	1¼	7-10	35.1	498(±0)	10.9⑨	佐々木晶三(栗東)	
14	⑪	ドゥラエレーデ	牡5	57	西村淳也	3	3-3	36.2	516(-8)	24.2⑨	池添 学(栗東)	

単勝⑩430円(2<sup>kg</sup>) 複勝⑩200円(2<sup>kg</sup>) ④400円(7<sup>kg</sup>) ②260円(4<sup>kg</sup>) 格連③-⑥2,390円(10<sup>kg</sup>)  
馬連④-⑩3,540円(11<sup>kg</sup>) ワイド④-⑩1,230円(14<sup>kg</sup>) ②-⑩670円(5<sup>kg</sup>) ②-④1,490円(20<sup>kg</sup>)  
馬単⑩-④5,960円(22<sup>kg</sup>) 3連複②-④-⑩9,440円(30<sup>kg</sup>) 3連単⑩-④-②48,840円(166<sup>kg</sup>)



通過タイム： 600m 800m 1000m 上り： 800m 600m  
33.9 - 45.4 - 57.1 46.6 - 34.7

### アラカルト

- ・岩田望来騎手はヨーホーレイクで制した24年に続く鳴尾記念2勝目。JRA重賞は25年6勝目、通算18勝目
- ・上村洋行調教師は鳴尾記念初勝利。JRA重賞は25年3勝目、通算9勝目
- ・ロードカナロア産駒はJRA重賞通算91勝目
- ・6歳馬の勝利は24年ヨーホーレイクに続く通算12回目
- ・驕馬の勝利は11年レッドデヴィス以来14年ぶり、通算2回目

## デビットバローズ David Barows

騏 鹿毛 2019.5.22生  
北海道千歳市 社台ファーム生産  
馬主・猪熊広次氏 栗東・上村洋行厩舎  
馬名意味・人名より+冠名

フェンジーFR系 F1-u

ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo
		マンファスIRE
	レディブラッサム 鹿毛 1996	Storm Cat
フレンチビキニ 鹿毛 2002		サラトガデューUSA
	サンデーサイレンスUSA 青鹿毛 1986	Halo
		Wishing Well
	フェンジーFR 青鹿毛 1994	Saumarez
		Belle et Chere

5代までのインブリード：Northern Dancer S5×M5

## INTERVIEW

東礼治郎場長(社台ファーム)

### 去勢したことですべてが好転しました

本馬はオンライン開催の21年千葉サラブレッドセール取引馬です。猪熊オーナーのご理解もあり、遅生まれを考慮してゆっくり進めていきました。若いうちから馬っ気があり上村厩舎の皆さんにはご迷惑をおかけしましたが、5歳時に去勢したことですべてが好転しました。阪神芝1800mが最適条件とはいえ、満点の内容で勝ってくれたので牧場全体が大盛り上がりでした。



S.Naka

## 一枚上の末脚を発揮して初の勲章を掴む

2012年から24年にかけては「宝塚記念のステップレース」として、6月に行われてきた鳴尾記念は、25年から暮れの阪神開催の開幕週に移設。舞台も外回りコースの芝1800mに変更に従来は内回りの芝2000mにされた新たなスタートを切った。新装初年度のレースで断然の支持を集めたのは、兄弟に3頭のGIウイナーを持つ良血馬グランヴィノス。とはいえ、4きょうだいのJRA重賞制覇の成否も注目された同馬は4着に敗れ、勝利の軍配はやはり重賞勝ち馬の半弟にあたる良血馬、2番人気のデビットバローズに上がった。

ナンマゲマに、出足に優ったナムラエイハブ、ドウラエレーデが並びかけ、序盤は3頭雁行の形勢で進んだレース。デビットバローズの岩田望来騎手は前から3馬身ほど離れた4番手に腰を落ち着ける。グランヴィノスはこれを見る形で中国を追走。3番人気に支持された3年前のきさらぎ賞の勝ち馬マテノロウレオは、直後のインで脚を溜めて直線勝負に構えた。

3コーナー手前で単騎、主導権を握ったものの、息を入れる場面がなかったシヨウナンマゲマは直線半ばで急激に失速。最内を突いたセンツブラッドと、馬場の真ん中へ持ち出されたデビットバローズが逃げ馬を挟撃するように抜け出しをはかる。なかでも直線に向き、ひと呼吸置いてから追い出されたデビットバローズは一枚上の末脚を発揮。センツブラッドを突き放し、悠々とゴールを駆け抜けた。

新潟2歳Sを勝ったウゼットジョリーの半弟、ロードカナロア産駒の本馬は前年の函館記念で大敗16着した後、去勢手術を受け、2月に戦列へ復帰。3月の大阪城Sでオープン初勝利を挙げた。続くエプソムCは9着、しらすぎSも5着に敗れたものの、5月力余りの休養を挟み、態勢を立て直されて臨んだこの日は「横綱相撲」といえる走り、初の勲章を獲得。去勢前から確かな能力を認められてきた素質馬が、いよいよ軌道に乗ってきた印象だ。

### 父ロードカナロア

北海道新ひだか町 ケイアイファーム生産 中央、香19戦13勝(香港スプリント<sup>G1</sup>2回、安田記念<sup>G1</sup>、スプリンターズS<sup>G1</sup>2回、高松宮記念<sup>G1</sup>)、年度代表馬、最優秀短距離馬2回、14年から供用。20～25年日本リーディング2位〔代表産駒〕アーモンドアイ(ジャパンC<sup>G1</sup>2回、ドバイターフ・首<sup>G1</sup>、天皇賞(秋)<sup>G1</sup>2回、牝馬三冠)、サートゥルナーリア(皐月賞<sup>G1</sup>、ホープフルS<sup>G1</sup>)、ダノンスマッシュ(香港スプリント<sup>G1</sup>、高松宮記念<sup>G1</sup>)、ハンサラッサ(ドバイターフ・首<sup>G1</sup>、サウジC・沙<sup>G1</sup>)、ベラジオオペラ(大阪杯<sup>G1</sup>2回)、ステルヴィオ(マイルチャンピオンシップ<sup>G1</sup>)、サトノレーヴ(高松宮記念<sup>G1</sup>)、ファストフオース(高松宮記念<sup>G1</sup>)、プレイディヴェーグ(エリザベス女王杯<sup>G1</sup>)、コスタノヴァ(フェブラリーS<sup>G1</sup>)、他に重賞勝ち馬多数

### 母フレンチビキニ

北海道千歳市 社台ファーム生産 中央17戦4勝。20年用途変更  
オレンジビキニ(09 牝父タニンギムレット)中央7戦0勝、地方3戦2勝  
ビキニクィーン(10 牝父キングヘイロー)中央4戦0勝  
ベリルミエール(11 牝父スウェプトオーヴァーボードUSA)中央28戦4勝(長岡京S、久多特別、阪神牝馬S<sup>GII</sup>2着、ニュージーランドトロフィー<sup>GII</sup>3着、北九州記念<sup>GIII</sup>3着)

ウゼットジョリー(14 牝父ローエン格林)中央14戦3勝(新潟2歳S<sup>GIII</sup>、月岡温泉特別)

ベルスール(16 牝父スウェプトオーヴァーボードUSA)中央7戦1勝(ファンタジーS<sup>GIII</sup>2着)

ビキニバレード(18 牝父キングカメハメハ)中央1戦0勝

**デビットバローズ** 本馬(19 騏父ロードカナロア)中央18戦6勝(鳴尾記念<sup>GIII</sup>、大阪城S・L、寿S、須磨特別、春日井特別、洛陽S・L2着、大阪城S・L2着、巴賞<sup>P</sup>2着) 獲得総賞金166,393,000円  
※12、15(流産)、13、17、21(不妊胎)、20(前年種付せず)

### 祖母フェンジーFR

仏3勝(ロンドドゥニュイ賞・L)、98年輸入。05年死亡  
フレンチアイディア(01 牝父サンデーサイレンスUSA)中央3勝(日田特別、くすのき賞、忘れな草賞<sup>P</sup>2着)  
フレンチビキニ(02 前出)

### 曾祖母ベルエシエル Belle et Chere

アメリカ産 仏0勝、ハイメア High Mare(クリテリウムドルウエスト・仏L2着)の母